

# 熊本県高校生介護技術コンテスト開催

## 熊本県高等学校教育研究会福祉部会

熊本県高校生介護技術コンテストは、介護福祉士の国家資格取得を目指す福祉系高校7校（阿蘇中央高校、芦北高校、上天草高校及び私立高校4校）で学ぶ生徒の学習成果発表の場として位置付け、学校代表2人一組のチームが介護技術を競います。また、併せて介護に関する知識や発表力も問います。介護技術力を高めるとともに、様々な介護の場面において適切かつ安全に支援できる能力と態度を育成し、生徒同士の交流を深める目的で開催しています。今年度の大会は、7月15日（火）くまもと森都心プラザにおいて、各校からの応援生徒も多数参加し、盛大に開催されました。「介護技術の部」では、教育委員会賞（最優秀賞）に慶誠高校、優秀賞2校に芦北高校・菊池女子高校が選ばれました。最優秀校は全国高校生介護技術コンテスト九州地区代表選考会に出場し、上位2校は11月開催の全国大会への出場権を得ることができます。また、「ベッドメイキングの部」では、甲佐高校を含め公立4校、私立4校が出場し、主に1年生による2人一組のチームが、入学してから僅か3ヶ月間で身に付けた技術力を披露することができました。最優秀賞に阿蘇中央高校、優秀賞に甲佐高校（普通科福祉教養コース）が選ばれ、これから福祉を学ぶ意欲に繋がるすばらしい機会となりました。

